2025年

亞

キュアリング処理して熟成さ

にも挑戦。

今後は、

せた芋を紹介する宮本さん

年

宮本敏宏さん

京都府農業会議

役職

員

同

モ、コギク、加工野菜な営開発農地でサツマイ営開発農地でサツマイ

みながら、農作業の省力地域の獣害対策に取り組 化方法を動画で紹介するみながら、農作業の省力

丹

農家、

猟師、

ユ

チ

ュ

さんは、圃場で試行錯誤

ひながら汎用機の改良を

農作業を1

人で効

穫法」など独自のアイデ

アを次々配信し

集める宮本さん。

現在、

機械の整備が得意な宮本 の勤務経験があり、

録が3万人を突破した。

「自動操舵で楽々畝立

「芋掘りらくらく収

二つの顔で多彩に活躍

ん(48)は、猟師としてどを栽培する宮本敏宏さ

農家ユー

チュー

京丹後市に移住

丹後

で配信すると国内だけでてきた。その成果を動画

メインの甘藷は、

農業実践型学舎の研修を

は

10年前に脱サラして

率的に行う方法を探求

非農家出身の宮本さん

て活動している。

全 Shap.

舞鶴の豊かな食材活かしたい

タリアンカフェのシェフ

舞鶴市 池田久美子さん

年11月、 フ、池田久美子さん(42)アで5年間修業したシェ がオープン。 を活かしたピザやパン、産物やジビエなどの食材 が中丹・丹後地域の農水 ェ「CASA(カーサ)」

「大庄屋上野家」に、昨舞鶴市加佐地域にある 、イタリアンカフ」屋上野家」に、昨 本場イタリ きたい」 る。

大きい。 おり、 する直売所が併設されてこの地域の農産物を販売 委員会の今田壽孝会長も 近所に住む舞鶴市農業 上野家のカフェには、 地元農家の期待は と意気込みを語

「多くの人に季節ごとに

倍増し、

4~6月の期間

「今年はハウス面積を

京田辺市

経て就農。

バイク販売店

なく海外にもフォロワ

動力

が広がり、

チャンネル登

ピザなどの料理を紹介する池田さん

鶴に移り住んだ。いていたが、カフェの開店にあたり、舞 貨店の通信販売にも釜で焼いたピザは百 をあわせて、おいし「生産者の方々と力 採用されている。 をあわせて、 リアから帰国後、 池田さんは、 で、イ東タ

立ち寄っていただき、地域の魅力を体感してほししている。 地域住民との交流の



収益追求し「京おくら産地」に

祉施設

で袋詰めして翌日 別したオクラを福

荒選

袋詰め)を委託している。

に納品

新年あけましておめでとうござ 色年の始めに、府内の農 村を北から南まで訪ね、「新たな に挑戦している皆さんに話

万願寺とうがらしを全国に

落ち葉と米ぬかで土づくり

塩貝篤史さん、潤子さん



万願寺とう がらしをP Rする塩貝

さん夫妻

いた。日本の経営の礎を築り、現在の経営の礎を築

の焼き肉屋、 ら屋など全国に拡大。

新年の抱負を熱く語る。

業に農 楽しさ

養士として働

保育園で栄

さんは、篤史いていた潤子

さんの実家で

一土に

励んでいる。 から夫婦で野菜づくりに じて公務員を退職。 農業に大きな将来性を感 しの販路は、 主力の万願寺とうがら その後、篤史さんも、 仙台の天ぷ

昨年

は、

モデルを確立したい」とは、10㎏1千万円の経営

市民農園で野菜を育てる

を感じて、次の職

の田舎家を設立。「今年向し、就農した年に㈱京から経営規模の拡大を志知られたを記した年に㈱京

している。

京おくら中心に経営する田中さん

機、軽トラック、電気柵、クターを導入し、管理

//kyoinaka.com/)粉じ、

家ホー

-ムページ (https:

ほど農業を手伝う中、1930年の人の紹介で大原野地1

つ中、地の現る回

紹介で大原野地区 業を選んだ。妻の

㈱京の田舎

夫妻。ハウス5棟と露地 (36)、潤子さん(36) 農した塩貝篤史さん

を、ネット直販や京都市

薬・無化学肥料で栽培

た野菜の販路を開拓する

農業ビジネス商談

ガニックスー

・生協出荷などで販売

ブロッコリー、

甘藷など

で土づくりに挑戦。無農ぬかなど身近な材料だけ

願寺とうがらし、水菜、

)で栽培した万

や地元精米所から出る米前に志し、裏山の落ち葉 前に志し、裏山の落ち葉づくりをしたい」と2年 こだわり栄養豊富な野菜

田中秀幸さん

おくら、 京都市西京区大原野地

と手応えを感じている。 JA京都中央「京おく 23

農福連携で労働力確保

京都市

さん(52)。昨年5岁で規就農2年目の田中秀幸 く採れるようになった」 コリーなどを栽培する新 区の農地(23㎡) 「品質の良いオクラが多 「京おくら」を栽培し トマト、 ブロッ で、

オクラ親 順調に伸び、昨年から福田中さん。オクラ生産が

祉事業所(就業支援施

調製作業(選別・

をめざ オクラ うまく 収支分 裁培の原価計算や す。 析を行い収益向上 回るようになり、 時間で畑の管理が する仕組みで、節

う収益を追求したい」と 楽しく働き、仕事に見合 長期に多く出荷したい。 今年 質の良いオクラを 抱負を語った。

ブラ 食の 化に挑

大切さ伝えた

1)

スパラガス、

内田龍佑さん、愛実さん ガスをブランド化して、 限定で茎が太いアスパラ 龍佑さん(40)、歴史書の京田辺市の内 さん (33) 夫妻。 商品価値の向上を図る」

愛素内 実み田

されて

いる。

産に従事。 る古川農園で、主にアスの父・雅広さんが経営す の有機肥料と微生物資材 パラガス、 現在、2人は愛実さん 25~のハウスで多く えびいもの生

約で全量を販売しているモンキーセンターとの契 荷と直販、焼き芋業者やメインの甘藷は、市場出 人気を JAの直売所に出荷され 、外資系ホテルや地元 は、外資系ホテルや地元 は、外資系ホテルや地元

ており、京田辺市のふる



取得した猟師としては、

に取り組む予定だ。

●ハウスでアスパ ラガスを紹介する 内田さん夫妻、看 ホームページの二 次元コード





アスパラガス」として積を生かしたマルシェでの発接客販売やSNSでの発 たい」と笑顔で語った。
食の大切さを伝えていき
の人に食べていただき、
の人に食べていただき、
の人に食べていただき、 担当 極的な を手伝 ルマン 栽培 いながら、元ホテン、愛実さんは栽培 としての接遇経験 は主に龍佑さんが PR活動を展開し



には10回以上注文する固

定客のファンもいる。

農福連携で解消した注目 出荷調製の労働力不足を

3年前に退職。以前から20年間勤めた大手企業をの産地だ。